広報
ふじかわ

8月号　昭和50年8月10日発行　No. 176

町のメモ

昭和50年7月1日現在

人口	16,390人
増減	＋19人
男	8,105人
女	8,285人
世帯数	3,922世帯
面積	31.09㎢

富士川町　企画課

ワッショイ！　ワッショイ！

子どもみこしが練り歩く ―― 岩淵八坂神社祭典 ――

岩淵八坂神社の祇園祭典が、今年は七月十九、二十日の両日で行なわれました。

十九日夜の神社境内は、両側におもちゃ、綿菓子店から盆栽や金魚すくいなど、夜店がずらりと並びユカタを着た子ども連れや、ほろ酔い気分の老人、楽しそうな青年たち約一万人の男女でにぎわいました。

二十日には太鼓を先頭にしじん役員、稚児の順で稚児行列が繰り出し、最後に子どものみこしが夏の暑い日差しの中、ワッショイ、ワッショイと元気な掛声で、相生町、上町、舟山町、坂下、旭町別に区内を一周して八坂神社に参拝しました。

この祇園信仰は、素盞嗚尊に対する信仰であります。この祭礼は平安時代初期の京都に当時、伝染病が大流行し、この原因が怨霊であると考えた人々は、これをなだめるため御霊会を国家行事として祇園社（八坂神社）で行ないました。岩淵の八坂神社は、この御霊会の行事と富士川渡船守護のために祭祀されたものです。

創立は慶長年間（一五九六～一六一四）といわれ、はじめは岩淵大畠（現在の岩淵保育園付近）に建立されたが、明和元年（一七六四）に焼失し、寛政七年（一七九五）に現在地に遷座したものです

鉄筋4階建ての2中校舎

来年3月までに完成

第二中学校の校舎が、来年三月三十一日までに改築されることになりました。

町は同校の改築工事について、七月二十五日に業者（二十社）を役場議場に集め、指名競争入札を行ないました。その結果、鉄筋コンクリート四階建て、延面積二千三百五十二平方㍍の建物を、富士市の業者である平和建設株式会社（久保田為雄代表取締役）が一億九千九百八十万円で落札しました

なお、この請負額の中には、仮校舎の建設や既存校舎の取りこわし分も含まれています。設計は上杉建築設計事務所が行ないました

工事はすでに始まっており、来年の三月三十一日までに完成する予定です。

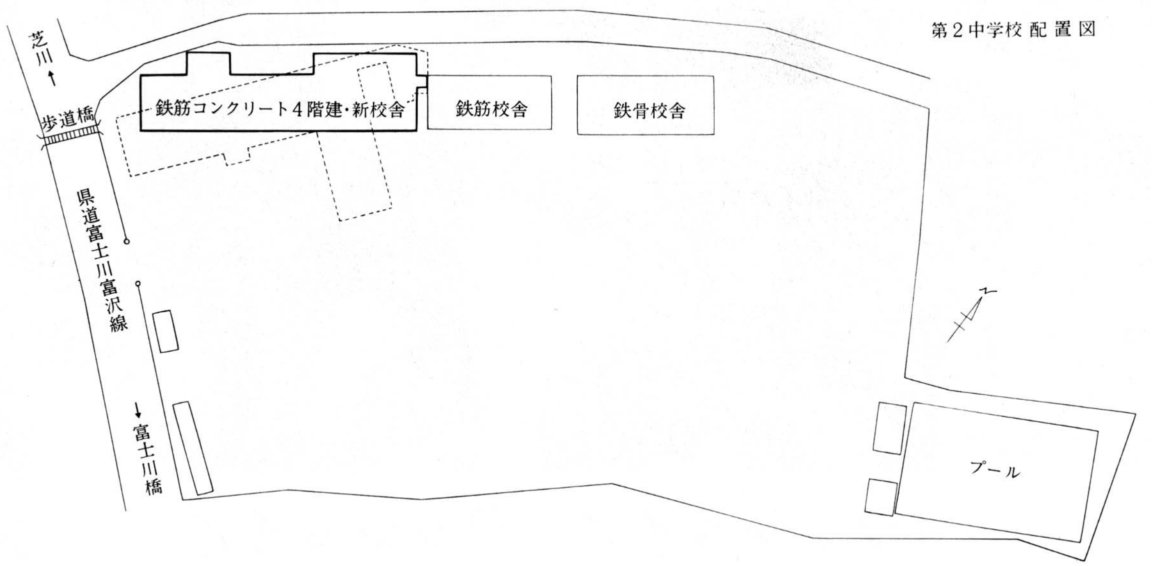
同校は、昭和二十二年六、三制の実施により開設されました。校舎は、旧戦車学校の兵舎を移転改築したもので、老朽が甚だしく危険校舎に指定されていました。

この改築工事は、既存の鉄筋校舎一棟四教室と鉄骨造りの技術科教室棟を除いた、木造部分の校舎を取りこわし、その跡地へ、松野地区の将来の人口増を見込んだ鉄筋コンクリート四階建ての校舎を建設します。

生徒は、九月から来年三月三十一日までの間、同校の校庭の北東側（二幼側）の仮校舎で勉強することになります。

この二中の校舎が改築されれば当町の小学校、中学校はすべて鉄筋コンクリート造りの学舎になります。

改築される校舎には、普通教室六。理科室、音楽室など特別教室六。そのほか校長室、職員室、事務室、医務室、職員更衣室、管理人室などがあります。これを既存の校舎と合わせると、普通教室が十教室になります。



第2中学校配置図

すべての人を対象に 国勢調査十月一日

今年の十月一日現在で、国内に住んでいる人すべてを対象にした、五年に一度の全国いっせい国勢調査が行なわれます。

国勢調査は、五年ごとに行なわれる国の最も基本的な統計調査で、今回の調査は、大正九年の第一回目から数えて十二回目に当たります。

また今回は、昭和四十七年に復帰した沖縄県が、戦後初めて四十七都道府県のひとつとして加わることになりました。

調査は、国内に住んでいるすべての人を対象として、ひとりひとりもれなく調査するきわめて大規模な調査で、この結果は国の政治や行政の基礎資料となることはもちろん、都道府県や市町村の行政にも欠くことのできない資料となります。

町では、ただいま七十人の調査員を厳選するなど準備を進めています。

防災ミニ百科 テレビで放送

消防庁では、わが家の防災訓練、地震に備えてなど、くらしの中の防災について次の日程によりテレビ放送します。

▼テレビ静岡　十七日二十四日、三十一日の午前八時五十五分から午前九時まで。

▼静岡放送　十六日二十三日、三十日の午後四時五十五分から午後五時まで。

新収入役に 大久保総務課長を任命

町議会第五回臨時会は、七月二十八日役場議場で開かれ、第二中学校校舎改築工事請負契約の締結任期満了に伴なう収入役の選任など四件の議案を審議、原案どおり可決されました。

中川国兵町長は、八月七日で任期満了となる芦沢美之作収入役の後任として、大久保芳夫総務課長を任命するため、今臨時会にはかり同意を得ました。

前収入役の芦沢美之作氏は、大正九年に松野尋常高等小学校高等科を卒業し、十九年の教員生活を経た後、昭和二十二年に当町の収入役に就任。以来、病気で約三年間退任した期間を除き、六期二十三年九ヵ月の長い間収入役として町政に参画、当町の発展に寄与されました。

新収入役の大久保芳夫氏は、昭和三年三月二十二日大久保専次氏の三男として大字岩淵で出生。興津准教員養成所を卒業した後、昭和十八年から当町役場に勤務。昭和三十四年から庶務課長、総務課長企画課長等を勤めてきました。

大久保芳夫氏（47歳）の略歴

昭和18年3月 興津准教員養成所卒
〃 18年4月 役場勤務 書記補
〃 34年4月 〃 庶務課長
〃 40年6月 〃 総務課長
〃 44年6月 〃 企画課長
〃 47年10月 〃 総務課長
〃 50年8月 退職

新しい農業委員 十六人が決まる

七月八日受付、九日締切で告示された町農業委員会委員選挙は、定数十二人のところ定員いっぱいの十二人が立候補したため、次の人たちが無投票で当選。これから三年間、町の農業委員として農業生産力の向上や、農業経営の合理化など、農家に密着した仕事に活躍されます。

また、農業協同組合や学識経験者から選ばれている委員についても、次の四人に決まりました。

〔選挙による委員〕（立候補受付順）（敬称略）

久保田清一 55歳 富士見町 会社員
芦川勝巳 48歳 木島 農業
若月政男 55歳 堺町 農業
塩川元則 49歳 新町四十九 農業
佐野重治 48歳 宮町 農業
佐野泰次 57歳 儘下町 農業
宇佐美敏男 47歳 大北町 農業
望月竜夫 50歳 八幡町 農業
影島尊 52歳 南町一 会社員
谷津倉尚志 49歳 室野 農業
白井忠夫 55歳 清水町 会社員
斉藤歳雄 64歳 上町 農業

〔選挙によらない委員〕

中川国兵 66歳 小池富士川 町長
若月正敏 48歳 本通四 農業
佐野正豊 64歳 南町 農業
浦田富雄 59歳 宮町 農協組合長

勲三等瑞宝章を受章 当町出身の斉藤頴夫氏

今年の春の生存者叙勲で当町出身の斉藤頴夫氏は、永年にわたる環境衛生業界の発展に貢献した功績により、内閣総理大臣から勲三等瑞宝章。合わせて、ブラジル国政府より国際経済発展に寄与した功労により、グランドオフィシャル勲章の両章を受章しました。

斉藤氏（71歳）は坂下区の出身現在東京で飲食業関係の会社をいくつか経営し、全国環境衛生同業組合中央会政治連盟委員長、全国喫茶業環境衛生同業組合連合会会長など、数多くの役職を占めて活躍、当業界の指導的立場にあります。このたびの受章は、約四十年の間喫茶業に従事し、国民の公衆衛生の確保に貢献した功績が認められたものです。

同氏は過去、昭和四十、四十一年の二回にわたり紺綬褒章。昭和四十四年に藍綬褒章を受章しています。また、坂下に在住しているころ、町議として一期四ヵ年在職東京へ移住してからも当町の教育富士川駅舎の改築など、町政の推進に寄与されました。この郷土愛をたたえて、昭和四十五年に制定された名誉町民の称号が町長から贈られています。

なお、同氏の受章を記念して妻の妙子さんは、「社会福祉事業費に」と当町に百万円を寄付しました。

県芸術祭美術展 10月1日〜11月16日

県教育委員会と県文化協会主催で、第十五回静岡県芸術祭美術展が次のように開かれます。

〔日時〕

▽十月一日〜十月五日　書道、水彩画展

▽十月二十二日〜十月二十六日　写真、彫刻、版画、工芸、日本画、造形作品展

▽十一月十二日〜十一月十六日　油絵展（いずれも午前九時から午後五時まで）

〔会場〕

▽静岡県庁西館三階展示室

ただいま作品を募集しています。県内に住んでいる十六歳以上（ただし高校生は除く）の人なら、どなたでも応募できますので出品してください。

〔応募受付〕

書道、水彩画は九月二十八日まで。写真、彫刻、版画、工芸日本画、造形作品は十月十九日まで、油絵は十一月九日までです。詳しいことは、町教育委員会社会教育課か県社会教育課へ問合せてください。

歩道橋を渡ろう

まず、大人が見本を

夏の交通安全運動 八月三十一日まで

夏の交通事故をなくす県民運動は、今年も七月二十一日から八月三十一日までの間、県下いっせいに行なわれています。

町でも、各園ごとに幼、保育園児と父兄を対象として、町担当職員や交通安全協会、婦交と膝を交えての懇談会。

期間中にたて三㍍、横五十㌢の「ゆっくり走ろう」「交通安全」などと書いた桃太郎旗を三十本、道路の危険ヵ所沿いに設置。また交通安全を呼びかけた印刷物を、七十歳以上の老人二百八十九人、ひとりひとりに郵送したレター作戦など、交通事故死皆無運動を展開しています。

夏休みも中盤を迎え、学校から解放された子どもたちにとって、今が一番気の緩むときです。

この時期にもう一度各家庭で、自転車の正しい乗り方や道路を横断するときの注意事項について、子どもたちと充分話し合って交通安全を再確認してください。

最近、町内の歩道橋のある道路で、子どもが歩道橋を利用しているのに大人、とくにお母さんやお父さんが平気で車の切れ目を見はからって、道路を横断しているところをよく見かけます。

このため、子どもたちが「歩道橋を渡らなくてもよいのかな」という疑問を持ち始めています。これでは、せっかく学校や安全協会等で指導していても、なんにもなりません。交通事故防止上、まず大人が歩道橋を利用して、子どもたちに見本を見せていただきたいものです。

なお、歩道橋があるのに渡らないで事故にあった場合、歩行者に対する損害賠償はほとんどありません。

ヘルメットしないと減点

六回違反すると免停

七月一日から道交法施行令が改正され、ヘルメットを着用しないで五十一CC以上のオートバイを運転すると、一点減点になり、この違反を六回繰り返すと免許停止になります。

警察庁では、一向に守られていないヘルメット着用と、過去の二輪車（原付を含む）交通事故死亡者のうち「もしヘルメットを着用していたら、約半数の者は生命を絶たずにすんでいたであろう」という調査結果を重視して、これまでより一歩進んだ二輪車運転手の死亡事故を防止するため、罰則を伴なう「点数制」を採用したものです。

これによって、ヘルメットをかぶらないで五十一CC以上のオートバイを運転する者はもちろん、ヘルメットをかぶらない者を同乗させたドライバーにも、一回につき一点減点されます。

また、五十CC以下では罰則規制はありませんが、二輪車死亡事故の恐しさを認識して、ヘルメットを着用するよう習慣づけてください。

医学ワンポイントメモ

正しい女性の生理を

――排卵はいつか――

ときどき妊娠を知らないでレントゲンをかけたとか、クスリを飲んでしまったが大丈夫でしょうかという相談を受けます。

これらがすべて、奇形児となるわけではありませんが、女性はその生理上、いつも妊娠のことを考えておくことが大切です。すなわち、月経と排卵との関係を熟知しておくことです。

これについては、すでに母子保健上から国際放射線防護委員会が「毎月経開始日より十日以内の期間は排卵がないので妊娠の可能性はないが、それ以降次の予定月経までの期間には排卵が推定されるので、妊娠の可能性がある」と啓蒙勧告しております。

女性はこの事を常に念頭においてて、日常生活を送る必要があります。また、既婚女性ならば、その予定月経がないときは、先ず常識的に妊娠を考えて専門医を訪ねるべきでしょう。胎児奇形発生の原因は多々ありますが、とくに妊娠初期にはよく注意したいものです

共立蒲原総合病院
産婦人科医長　小田　耕司

サイレンが鳴ったら注意

富士川が増水します

昨年完成した星山放水路は、潤井川の下流である富士宮、富士両市内の民家を大洪水から守るためつくられたものです。

このため洪水時に、潤井川から星山放水路をとおり、当町の八幡町付近の富士川左岸へ放流するときは、富士川の五ヵ所に設置されている警報機を、二十秒吹鳴、十秒休止で五回サイレンを鳴らして、富士川へ立寄っている者に危険を知らせ、さらに拡声機により注意を促します

南松野から下流の富士川へ立寄っているとき、サイレレが鳴りましたら増水しますので充分注意してください。

子どものことで

相談したいかたに

三歳児の第一子を持つ親、または養育者を対象に、子どものからだや知能の発育、情緒の発達、基本的生活習慣や社会性、生活環境など、子どもを取りまくことで不安を持っているかたは、県の町教育委員会が開く幼児教育巡回相談にお出掛けください。

相談内容別に専門の先生が相談に応じ懇切丁寧に指導してくださいます。

豆腐、こんにゃくなど

責任が保証される

認証マーク付食品

私たちは、毎日いろいろな商品やサービスを買っています。しかし、最近のように新しい商品がつぎつぎに出回り、外国製品もたくさん見られるようになると、何か買おうとするとき、どれを選んだら良いのか決めかねることがあります。そして、多くの商品の中から品質や性能を正しく見分けて、適当なものを選択するのはなかなか困難なものです。

そこで、限られた地域を対象に生産、流通、消費されている保存性の低い食品について、県が定めた水準以上の製造施設、品質管理表示などの認証基準に合格した、製造工場で作られる製品に「認証マーク」を付け、消費者が商品を買い求める際の目やすにしていただくと同時に、製品の品質向上をねらいとしたものです。

認証マークの付いた商品は、認証された工場で生産されていますので、製造者が品質に責任をもって提供するものです。製造年月日も表示され、消費者は商品を選びやすくなりました。

▼認証マークの付けられた十品目

納豆、こんにゃく、豆腐、油揚げ。かまぼこ類（板付きかまぼこ、蒸焼きかまぼこ、焼きちくわ、はんぺん、ゆでかまぼこ、揚げかまぼこ）は今年の秋ごろから出回る予定です。

▼認証された工場で生産される商品の包装容器の見やすいところに「認証マーク」と「一括表示」がされています。

認証マーク

地域食品
認証
静岡県

一括表示例　（板こんにゃくの場合）

品名	板こんにゃく
原材料名	こんにゃくいも精粉・海草粉末・水酸化カルシウム
内容量	○○○g
製造年月日	49.10.1
製造者	静岡県○○○市○○○町○○番地 ㈱○○蒟蒻店

通信員だより

今年は、十数年間花の咲かなかった梅に花が咲き、青い小さな実をつけた。このこと、取るに足らないことの様に思う人もいるが、植物が環境に対して非常に敏感なことがわかる。やはり、最大の原因は大気の汚染にあると言える。

当地区も、日軽金のできる前には毎年、梅の花が多く咲いていたと聞く。自然のバランスは一度崩れるともとにもどすのに多大な努力とお金、時間がかかることを人は知っている。

口では自然を愛し、緑を大切にといっていても、生活を通じて知らず知らずのうちに破壊している。この掛替のない自然を緑を、大気を、水を後世に残すためにも、私たちは保護しなければならない。

梅の用途は多く、梅干、ジャム、梅酒などの薬にも用いられる。梅干は酸性でも体内に入るとアルカリ性になり、炭水化物代謝を円滑にする。また、疲労回復にも努果がある。

この様に、人間と自然は切って切れるものではない。自然をもっと大切にしよう。

（木島　宇佐美哲示通信員）

星の子 59

太田利三

心配ごとは気軽に総合相談所をご利用ください

- 8月20日（水）9時30分～3時
- 老人福祉センター

日　時　八月二十七日（水）午前十時から午後四時まで

会　場　蒲原町文化センター

申込みなさるかたは、ハガキに住所、氏名、希望する時間、相談内容などを書いて富士川町岩淵六番地の二、老人福祉センター内社会教育課へ相談日の十日前までに送付してください。

なお、託児室や託児員もとととのっていますので、安心してお子さんを連れてご参加ください。

帳簿のつけ方など

毎月二十日に商工会で

商工会と清水税務署は、毎月二十日の午前九時から十二時三十分まで商工会議所で、税務、記帳相談会を開いています。

税に関する相談ごと、帳簿のつけかたなどを親切ていねいに指導します。お気軽にご利用ください。

戸籍の窓

50・6・20～7・19（敬称略）

おめでた

区名	出生児	保護者	続柄
木島	芦川　君弘	泰章	長男
上町	谷津倉利夫	伸次朗	〃
坂下	大泉　善敬	善一	〃
〃	大泉　善靖	善一	二男
川坂	林　知之	勇二	〃
宮町	小島佐知子	静雄	長女
宮町	亀井　節子	文雄	長女
小池	蓮池　裕美	豊久	二女
本通一	芦澤季志子	靖浩	長女
幸町	望月　亮	弘巳	長男
東町一	鈴木　康仁	近政	〃
東町二	望月　信幸	優	二男
南町	望月　志保	清隆	二女
〃	深澤　美穂	文雄	長女
〃	清水　直輝	順次	長男
富士見町井出	朱美　馨	三女	
〃	小林　恒人	滋	長男
〃	佐野　忠司	徳治	〃
八幡町	塩川　幹人	正明	〃
富士松野矢部	能生　正浩	二男	
清水町	稲葉　宏明	一次	長男

よろこび

区名	新郎	新婦	旧姓
相生町	野村　定士	シヅエ	佐藤
上町	植松　泰良	サトミ	片瀬
旭町	斉藤　正一	豊子	小田
〃	氏原　一成	トモ子	川角
幸町	菊地　勝秋	恵美子	滝本
東町二	保坂　政利	啓子	保坂

おしあわせに

区名	氏名	転出先
坂下	植松さと子	富士市
新町四十九	長田きよ江	清水市
富士見町木伏しのぶ		富士宮市

かなしみ

区名	氏名	年齢
新町四十九	渡辺　きん	七七
八幡町	片瀬　ぎん	六六
儘下町	石川　ふみ	八四

親と子の心の対話求め

人形劇を上演

―十四人の母親―

人形劇を通じて子どもたちと対話を持とう――と宇多利児童館の人形劇グループが六月二十九日、同児童館で自作の指人形劇を上演会場に訪れた約五百人の親子から盛んに拍手を浴びていました。

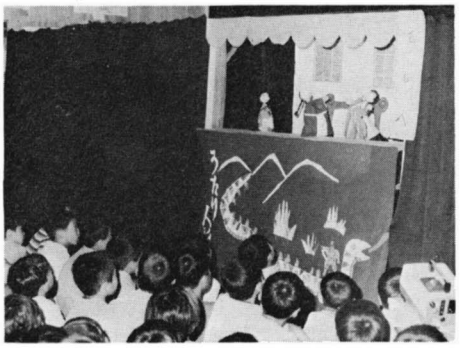
この人形劇グループ（小森初恵会長）は、同児童館を側面からバックアップしている母親クラブ員の中から、近くに住む三十歳代前後の主婦十四人の有志が「自分たちも学び、子どもたちと一緒にひとつのことをやり遂げよう」と思いつき、昨年の八月に結成したものです。

素人だけなので、第一小学校の斉藤計治教諭を指導者に迎えて、毎月一回夜の会合で指人形づくりセリフの話術、指人形のあやつり方などを、少ない時間で真剣に練習に取り組み。とくに、初の発表会の迫った今年の五月、六月にはほとんど毎夜練習を重ねてきました。

また、舞台づくりには会員のご主人も手伝って、一年がかりでこの発表会になったもので、グループ、あるいは家庭の並々ならぬ協力と意気込みが感じられました。

出し物は「ブタ飼いとヒツジ飼い」「王仙人」「大入道と小僧」の、動物との愛情を通じて親切心や真心を訴えていく作品です。子どもたちは舞台にくぎづけで、二度繰り返して上演された劇のひとつひとつの動作を真剣に見つめていました。また、同グループは「この次は郷土の民話（小池ヵ淵の大蛇）を十月に上演したい」と話していました。

なお、当日は児童館前広場で食料品や造花などのバザー。宝さがしや親子そろっておどりも行なわれ、帰りには、同児童館五周年を記念したサルビアの苗がひとりひとりに手渡されていました。



宮町，小池のお母さんたち指人形劇を上演

富士川短歌会

七月詠草　（天野寛　選）

信仰をもたぬ吾さえ夫病めば治癒を祈れる氏神の前　宮町　池田　てい

うすずみの雲動きつつ切れ間より梅雨の日淡く朝顔にさす　相生町　藤沼　満

朝食の仕度に背戸の畑より露にぬれたる茄子もぎて来ぬ　小池　佐藤　ちよ

病院に吾子を看りて二十日過ぐアメリカデリオの花の盛りに　四十九　辻　すみじ

町の花芙蓉の丹の色七月のあしたの雨に際立ちて見ゆ　本通一　長橋　安子

娘の頃わが手に織りし紺がすり母はときつつ我に語りぬ　四十九　塩川　恒子

一ときの梅雨のやみまに花開く松葉牡丹はつややかに見ゆ　四十九　入月　弘子

心弱くなりたる時に遠く住む母の電話にすくわれし今　宮町　浦田　次子

蜜柑の木捲きつつ瓜の這い上る四日の旅を終え来し畠に　木島　角替千鶴子

夏祭り近くになりて離れ住む娘の買い置きししぐら織縫う　坂下　佐野　芳江